

申14号

「2023年3月ダイヤ改正」に関する検証申し入れ 本日提出!

JR東労組盛岡地本は「2023年3月ダイヤ改正」実施以降、安全・安定輸送を職場から担っています。「2023年3月ダイヤ改正」では、各線区におけるお客さまの利便性向上や、ご利用状況に合わせた輸送体系の見直しを図ることとしていましたが、見直しを図ったが故に新たに設備面での改善を必要とする声も多く寄せられています。また乗務員運用では、時間僅少のため十分な休養が確保できていない現実や、安全・教育の関わる課題も明らかになっています。このような諸課題を解決し、次期ダイヤ改正で反映させていく必要があると認識しています。更に全社員一丸となって安全安定輸送の確保とサービス品質の向上、お客さまのご期待に応える「輸送サービス」の創出に向け取り組んでいかなければなりません。

組合員・社員が安心して乗務に集中できる行路を作り全社員の「安全・健康・ゆとり・働きがい」が担保された業務体制を構築するために下記の通り申し入れを提出しました!

【運転士】

【八戸運輸区】

1. 運転士と車掌の融合行路における釣銭準備金作業時間が5分では足りないため、次期ダイヤ改正では実態に合わせて釣銭準備金作業時間を増やすこと。また、行路内の運転士と車掌の切替は1回とすること。
2. 大湊線の停車時分と運転時分の余裕時分を確保すること。

【盛岡運輸区】

3. DC行路のB31とB32の作業が均等ではないため、次期ダイヤ改正では作業の均等化を図ること。
4. 盛岡車両センターの盛岡他区乗務員休憩所を宿泊できるよう整備すること。
5. 東北本線の日詰駅、古館駅、花巻空港駅において上り線の100系3両停止位置目標を廃止し簡素化すること。

【一ノ関統括センター】

6. 31行路の520M～2527M間は時間僅少でトイレ等に行けないため、次期ダイヤ改正では時間を確保すること。
7. 37行路について、小牛田運輸区場面での休養が確保できていないため、次期ダイヤ改正では休養時間を確保すること。

【車掌】

【盛岡運輸区】

8. 快速はまゆり号の東北本線内の停車駅を矢幅駅のみとし、ダイヤ改正以前に戻すこと。

【一ノ関統括センター】

9. 大船渡線の補完教育について、車掌の不安を解消するために普通列車においてもワンマン解除にて定期的に運転扱いを教育すること。

検証運動を展開し、働きやすい職場を創り出そう!